

秋～冬

未来へつなぐ脱炭素の取り組み



住民参加型のPR活動 ふれあいフェスタへの出展

ふれあいフェスタ：脱炭素クイズを実施し、約100名の住民に環境について学んでいただきました。



インドネシアでの 現地調査

大崎のリサイクルシステムを海外へ展開し、世界規模での脱炭素（二国間クレジット）への貢献を目指しバリ島での国際協力活動を行っています。



町外とのネットワーキング 国立環境研究所を訪問

日本トップクラスの研究機関と連携し、科学的なデータに基づいた施策づくりを進めています。



東京から発信する大崎町の脱炭素×食の魅力 メディア向けイベントの実施

東京日本橋・兜町のレストランにて、大崎町の中干し延長の実証圃場で育ったお米や町内産の野菜を使った料理の試食会を開催。全国へ大崎町の挑戦をアピールしました。この取り組みは南日本新聞にも取り上げられました。



知っておきたい「脱炭素キーワード」

バイオ炭（ばいおたん）・・・枯れる前の植物を炭にすることで、CO2を土に閉じ込める仕組み。
有機肥料の代わりにもなります。

中干し延長（なかぼしえんちょう）・・・田んぼの水を抜く期間を1週間延ばし、土を乾かしてメタンガスの発生を抑えること。